

日本絨氈株式会社（滋賀工場）

滋賀県甲賀市/繊維工業

<https://japancarpet.co.jp/>

事業概要

日本絨氈株式会社は、明治7年(1874年)、繊維産業が盛んな泉州の地において創業しました。以来、カーペット一筋で製品を製造しています。高品質な商品の安定確保のため、日本製にこだわり、すべて目で見える管理体制で製品を生産しています。

カーペットの製造には温水が欠かせませんが、フランジヒーターから産業ヒートポンプへ更新しました。今までと変わらず、温水を使用しながらも、効率よく温水を生成できるようになりました。



事業者メッセージ

省エネ対策としてのヒートポンプ導入について、タイルカーペットの製造においては、原材料の温度を一定に保つことが品質管理上重要です。これまではフランジヒーターを使用して材料の温度管理を行っていましたが、特に冬季には電力使用量が多く、燃料費が大きな負担となっていました。そこで、循環加温式ヒートポンプへの更新を実施しました。この設備は効率的な熱循環によって必要な温度を維持できるため、従来のヒーターに比べて電力消費を大幅に削減できます。結果として、省エネルギー効果とコスト削減の両面で大きな成果が期待されます。

省エネ効果

※ 省エネ効果は計画時の値です。

エネルギー使用量

56.5(kl/年)

省エネルギー量

35.6(kl/年)

削減コスト

318(万円/年)

補助対象設備の
省エネルギー率

62.9 %

CO₂削減効果

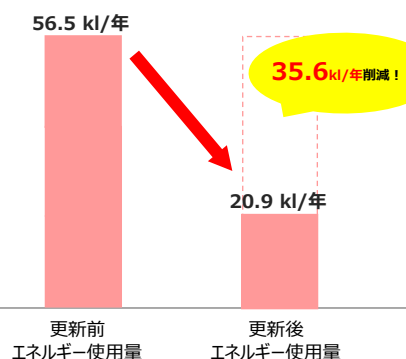
69.9(t-CO₂/年)

※ 削減コストは、電力利用額：1 kWh当たり2.0円

省エネのPOINT

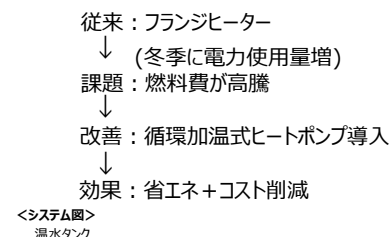
フランジヒーターから循環加温式ヒートポンプに切り替えで省エネ！

● ヒートポンプへ更新で省エネ！



今回導入のヒートポンプはCOP3.0以上！

● 温度管理設備の更新による省エネ効果



導入設備



産業ヒートポンプ

種別	COP
循環加温式ヒートポンプ	3.17
加熱能力	台数
14.00kW	3台



循環加温式ヒートポンプ



原材料タンク